



最善をつくせ！

Do Your Best!

2年学年通信 No.38

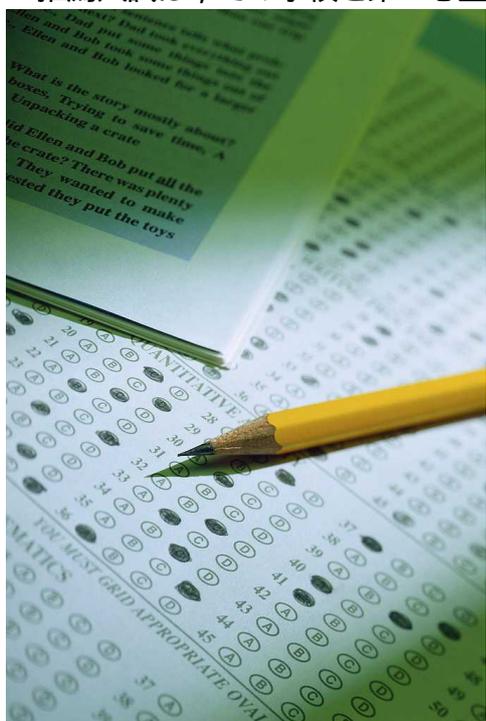
扶桑町立扶桑北中学校
平成19年2月16日

<http://www.fusokita.fuso.ed.jp>
携帯HP <http://www.fusokita.fuso.ed.jp/i>

入試まで1年

3年生は、先週で私立高校の入試が終わりました。ほとんどの3年生が受験をしました。私立高校の入試について簡単に説明します。推薦入試と一般入試があります。

推薦入試は、その学校を第一志望としている人で、校長先生の推薦をもって受験します。従っ



て、人物が優れていることが絶対条件です。具体的には、「校則を守り、他の模範となる健全な学校生活が送れること（現在の中学校生活の様子から判断される）授業に問題なくついていける学力（成績）があること」です。中学校の推薦委員会で審議し、校長先生の推薦を得て推薦書を出願書類の1つとして提出します。

一般入試は、公立高校や他の私立高校と併願して受験する生徒が大半です。倍率がかなり高くなるため合格ラインがやや高くなるのが一般的です。内申点（通知表の数字）を重視していると考えられる高校もあれば当日の学力試験を重視していると考えられる高校もあります。最近では、ほとんどの高校が当日の学力試験を重視しています。可否の決定方法については、公立高校のように公開されていない学校がほとんどです。内申とペーパーテスト、面接のある学校は、人物（性格や人柄）を重視しているということです。[上記の文は、仙石の経験によるものであり、関係機関の発表によるものではありません。]

内申を高める

以前中学校の内申は、相対評価と言って、割合で54321が付いていました。例えば、5が、100人中上位1割となっていたら、10位までに入らないといけなかったわけです。仮に20人が満点でも、20人に5を付けることができません。授業中の発言や、声の大きさ、その他のデータを基に、上位10人を決めたわけです。現在は、絶対評価になっています。5の基準はあらかじめ決められています。その基準を、10人でも、20人でも、30人でも、その基準を超えれば5になります。逆に、全体のレベルが低いと、5は0人なんてこともあり得ます。したがって、お互いに高めあうことのできるクラスにいる人たちは、どんどん成績が上がり、足を引っ張り合うクラスにいる人たちは、どんどん成績が下がることになります。

実力重視の受験になったといっても内申は重要です。



実力を付ける！

入試では、他の中学校の生徒と勝負をして勝たねばなりません。そのためには、実力を十分に高めておく必要があります。

「あたりまえのことをきちんと丁寧にやる。」これが大切です。普段の授業に集中して、宿題をきちんとやる。新研究も家で、十分時間をかけて、ていねいにやる。人間は忘れるようにできているので、繰り返し学習する事が重要です。どうせやるなら系統立てて入試勉強になるようなやり方でできるように新研究を全員購入して勉強しているわけです。新研究は、1度だけやるのではなく、少なくとも2回はやらないといけません。できれば、3回4回とやりたいものです。3回目にはできなかった所だけをやります。4回目には、3回目のできなかったところだけをやります。新研究をちゃんとやるとは、まとめ、問題を解く、答え合わせ できなかった問題をできるように勉強する、できるようになったことを確認する。やりっ放しでは意味がありません。できなかったところ、忘れていたところをできるようにしておくことで、実力が高まるのです。



仙石の心配

近頃心配していることがあります。勉強面での2極化が始まっていることです。やる人は本当にしっかりやっています。素晴らしい人がたくさんいます。しかし、勉強に対して真面目さが感じられない人がいます。

将来を考えてみましょう。どこかの高校に合格したとします。基本的には、ある程度自分の実力にあった高校にしか合格できません。(そうでない場合もあります)だから、合格した高校で真面目に頑張ることができれば、ちゃんと卒業はできるはずですが、現実には愛知県の高家中退者は5,537人(平成13年度のデータ)2.6%です。これは、北中2年生133人に当てはめると、3.5人が中退する事になります。中退の理由については、「学校生活・学業不適応」が38.2%で最も多く、次いで「進路変更」が36.3%、「学業不振」が6.4%の順となっています。高校の教師をしている友人に聞くと、実際は真面目に頑張ることができない人が授業に付いていけなくなり、理由を付けてやめてしまうということでした。嫌なことでも、つらいことでも、苦しいことでも、やらねばならぬことをちゃんとやり遂げる人は、どんどん力を付けていくことができます。真面目にガンバルかって大切だなあと感じています。



H18年度 校内書き初め展入選 おめでとう

宇野成さん 鬼頭彩さん 千田彩さん 曾我純さん 野邑章さん 松永宏さん 浅井権さん 旭めさん 今井美さん 遠藤綾さん 前原由さん 森岡楓さん 石田よさん 植田智さん 大川内友さん 串田英さん 柴田ささん 日置麻さん 本田浩さん 水野可さん 浅井丞さん 石原亜さん 遠藤みさん 岡本悠さん 尾関未さん 鈴木香さん 田中聖さん 芳村圭さん

第42週 B 時間割 週目標：テストに向けて全力で取り組もう

	曜	朝	1	2	3	4	5	6	備考
19	月	朝礼						委員会	
20	火							木5	
21	水		社会	美術	音楽				
22	木		技家	国語	英語				
23	金		数学	理科	保体	金4	金5	月4	

今週(41週)の休日課題：国語プリント

2月 目標：友達の良さを見つけ、友情を深めよう 最終下校時刻：5時00分